

とうきょう すくわくプログラム活動報告書

園名	草花保育園
活動日時	令和7年3月6日(木)
クラス名(年齢)	すみれ 組(3歳児)
年間テーマ	音の探索活動

1、活動テーマ

<テーマ>

「聞く」

<テーマの設定理由(子どもの姿)>

・先月発表会があり、年長組や年中組の合奏を聞く機会があった。その中で、大太鼓や小太鼓、木琴、トライアングル等の楽器を見て、音色を聞き、興味を持った子どもが多かった。

2、活動スケジュール

・様々な楽器があることを知る
 ・様々な楽器の持ち方や音の慣らし方を教えてもらい、音を出してみる

3、環境をデザインする(活動のために準備した素材や道具、環境設定)




・大太鼓、小太鼓、トライアングル等を用意する
 ・保育室を広く使い、自由に音を出せる環境を作る

4、探究活動の実践

<活動内容>

・発表会での年長組や年中組の合奏を思い出す
 ・大太鼓や小太鼓、トライアングル等の楽器の音色を聞く
 ・楽器の持ち方や音の鳴らし方を知る
 ・様々な楽器の音を鳴らし楽しむ

<活動中の子どもの姿・声、子ども同士や保育者との関わり>

子どもの言葉・姿	写真
<p>・「これ誰がやるの?」と聞いてくる。とても興味津々だった。</p> <p>・一人ずつ大太鼓、小太鼓を鳴らしてみると、全員が拒むことなく順番に来て音を鳴らしていた。思いきり打とうとする子ども、優しく叩く子ども、ゆっくりとしたリズム、速いリズム、だんだん速くなるリズム等、子どもによって異なった。自分のイメージした叩き方をしたようだ。</p> <p>・トライアングルは実際手にすると重かったようだ。ずっしりとしたトライアングルを一生懸命もって音を鳴らす姿が印象的だった。重たそうにしながらも楽しくて、やめたがる子どもはいなかった。</p>	  

5、振り返り(振り返りによって得た保育者の気づき)

・年長組や年中組がやる楽器と思っていたのか、まさか自分達が大太鼓等を叩けるとは思わなかったようだ。

・思いきり打とうとする子ども、優しく叩く子ども、ゆっくりとしたリズム、速いリズム、だんだん速くなるリズム等、自分のイメージした叩き方をしていた。楽器の鳴らし方でも色々と個性が出て面白かった。

・また色々な楽器に触れ楽しめるようにしていきたいと思った。